

平成 23 年 10 月 28 日 (金) 17 時より FIT ホールセミナー室において、国際交流支援室主催の「留学生日本語スピーチ大会」が開催され、11 名の発表者があり大学院情報通信工学専攻および情報通信工学科から下記の 4 名が参加しました。

大学院情報通信工学専攻	1 年	サムレットワット	ダムリ (タイ)	初級
情報通信工学科	4 年	ヤセン	アフマツ (中国)	中級
情報通信工学科	2 年	金	建明 (中国)	中級
情報通信工学科科目等履修生		朴	宣炯 (韓国)	初級

本コンテストは日本語教育の一環で開催されたものであり、来日 7 ヶ月以内の初級クラス 5 名の留学生と来日 2 年以上の中級クラスの 6 名の留学生に分かれて、皆がそれぞれ上手な日本語で熱弁を奮いました。なお、初級の部で、啓明大学からの科目等履修生の朴宣炯さんは「私の宝物」のスピーチで優勝し、サムレットワット君は「私の異文化体験」で 3 位となり、前田洋教務部長から表彰されました。優勝した朴さんのスピーチは、来日に当たってお母さんからもらったハンカチの話であり、会場は胸を打たれました。



サムレットワット君



ヤセン君



金君



朴さん